

厚原東に建設中の小学校が、今月中に完成し、市内で20番目の小学校として4月から開校します。児童数は約500名ですが、学校名や通学区もさきごろ決まりましたので、学校のあらましとあわせてお知らせします。

丘小が四月開校

厚原に建設中の小学校の名称が、「丘小学校」に決まりました。

丘小学校は、鷹岡小の児童数が増え、これ以上生徒を収容できなくなつてしまつたので、建設がいそがれていました。用地の確保は昭和46年に行ない、昨年6月から工事に取りかかり、今月中に完成のはこびとなりました。



建設地は、厚原東の東駿河湾工業用水道厚原浄水場の北側で、総面積が20.346平方メートルです。敷地が2段階に別れているため、北側の高い方を運動場、南側に校舎を建設しました。

校舎は鉄筋コンクリート造り4階建てで、総工費が2億1600万円です。1階は職員室や保健室、給食室、2階から4階まで普通教室と特別教室です。普通教室は18室、特別教室は理科室、音楽室、家庭科室の3室です。なお、短い休み時間でも運動場へ出て遊べるように、2階と運動場に橋をかけて出入できるようにしました。

丘小学校は、4月に開校しますが、厚原東区、中区、南区、北区、片宿町、傘木町、末広町の子どもたち527人(男283人、女244人)が通学するようになります。このため、通学時の安全をはかるため、通学路の整備やスクールゾーンの設置も行ないました。

現在、建設するのは校舎だけですが、将来はプールや体育館などもつくり、施設の充実をはかります。

入学準備はできましたか

自分のことは自分でできるように

新入学児童のいる家庭では、4月の入学をひかえ、ランドセルや学用品をそろえたり、入学前のしつけをどんな方法でしたらよいかなど、何かと心づかいをしていることと思います。特に始めて学校へ行く子どもさんのいる家庭では、なおさらのことと思います。今年の新入学児童は3218人で、ほとんどの家庭で同じような悩みを持っていることでしょう。

幼稚園にかよっていたお子さんなら、幼稚園の同級生がいつしよになるというケースもありますが、これまでとはまったく環境が変わります。それだけに子どもたちも不安を持つことは確かです。よく「行儀が悪いと学校に行けませんよ」などとおどかしたりするお母さんがいますが、かえって不安をますますから注意してください。

しかし、小学校は保育所ではありません

んから、自分のことは自分でする習慣を身につけさせなければなりません。たとえば、自分の名前を書けたり読める、あいさつができる、ハイとイエエの



意志表示ができる、ハンカチやチリ紙の使い方としまつ、衣服の脱ぎ着ができる用便がたせるといつたことがらです。

■病気の治療は入学前に

学校生活の中で一番大切なものは健康です。ふだん病気らしい病気もせず、元気に遊んでいる子どもさんの中にも、耳や鼻の病気にかかっている場合が多くあります。からだに欠陥があつては、せつかくの楽しい学校生活もできなくなります。ひいては、それが「学校嫌い」、「勉強嫌い」にもつながりますから病気は入学前に治療をすませておきましょう。

■学校への通学は安全ですか

小学生の交通事故のほとんどが、学校への行き帰りに起つています。幼稚園などでも交通教室を開いて正しい交通ルールを教えています。なんといつても学校への通学路で実地訓練をしてみるのが一番です。信号のないところや横断歩道のないところはとくに注意し、習慣化するまで教えることです。